



うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより85号(H28.4)



「津波救命艇」1号艇

新任所長からのごあいさつ

この度、御前崎港管理事務所長に就任いたしました白鳥正彦(しらとり・まさひこ)です。

本事務所では、重要港湾の御前崎港と地方港湾の榛原港及び相良港を管理しております。

特に御前崎港は県西部のものづくり地域を支える物流の拠点として、また、マリンパーク御前崎などの交流拠点としても重要な役割を果たしております。

今後も当事務所の管理する港湾のより一層の発展に寄与できるよう取り組んでまいります。



県営港初となる「津波救命艇」の導入

平成28年3月に、県営港では初となる「津波救命艇」を御前崎港に導入いたしました。

津波に対する避難の考え方は、浸水区域外への水平避難と高台などへの垂直避難が基本となりますが、この施設は「浮いて生き延びる」という発想によるものです。

平成28年4月12日には、港湾関係者の方々へ本施設の利用説明会を開催いたしました。

本港では、計4艇の配備を計画しており、残る3艇についても早期に配備することとしております。



【施設概要】

- ・定員: 25名
- ・大きさ: 長さ9.5メートル・巾3.5メートル・高さ3.0メートル、重さ6.8トン
- ・材質: FRP製(周囲は激しい衝撃から中の人を守るクッション材で覆われています。)
- ・主要設備: 簡易トイレ、衛星通信機など
- ・装備品: 飲料水、非常食、医療薬等防災用品など(7日分)

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

花壇を亀の形にリニューアル



フェニックスの中に桜！！



桜、タブ等5~6種類の木が自生しています。是非、この珍しい現象を見学にお出かけください。また、GWには花いっぱいになります。



御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより86号(H28.5)



御前崎港コンテナターミナル

御前崎港視察会の開催

5月12日(木)、御前崎港の一層の利用促進を図るため「御前崎港視察会」(主催:御前崎港ポートセールス実行委員会)を開催しました。

視察会では、参加していただいた県内中・西部地域の荷主企業及び船会社などの186名の皆さまに対し、本港のPR活動を行いました。

今年のおには「御前崎港セミナー」を開催し、さらなる御前崎港の利用促進に向けた活動を展開してまいります。



開会あいさつ(御前崎市長)



概要説明(御前崎港管理事務所長)



午後は、御前崎港コンテナターミナルにてガントリークレーン[※]のデモンストレーションを行いました。

※ガントリークレーン:コンテナ貨物の積卸を行う荷役機械

午前には、御前崎市文化会館ホールにて、御前崎港の概要や定期外港・内航コンテナ船及びRORO船[※]の説明を行いました。

※RORO船:船尾などに車両用のゲートを有し、船内外にトラックやトレーラにより自走し荷役可能な船舶

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

エコパーク総会開催



本年度の総会が4月17日に、エコパーク内の花小屋にて開催されました。総会では、山本会長より、本年度の活動計画等の説明がありました。また、地元市議会議員から「これからの御前崎について」の講話をいただきました。

リュウゼツラン(竜舌蘭)



今年は、2株から花茎が伸び始め、7月ごろの開花が期待されています。
リュウゼツラン:成長が遅く開花までに数十年かかり、開花後は枯れてしまう珍しい植物

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先:御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話:0548-63-3213 FAX:0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより87号(H28.6)



「津波救命艇」2号艇

「津波救命艇」2号艇の導入

平成28年3月の1号艇に引き続き、平成28年6月17日に2号艇を設置いたしました。

御前崎港の「SOLAS区域※」では、レベル2の津波といわれる発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす最大クラスの津波が発生した際に、津波到達時間前に浸水想定区域外への避難が困難な区域に「津波救命艇」を設置することとしております。

本港では4艇の配備を計画しており、残る2艇についても早期に配備することとしております。



【施設概要】

- ・定員: 25名
- ・大きさ: 長さメートル8.7m・巾3.5メートル・高さ3.1メートル、満載時重量5.3トン
- ・材質: FRP製(周囲は激しい衝撃から中の人を守るクッション材で覆われています。)
- ・主要設備: 簡易トイレ、衛星通信機など
- ・装備品: 飲料水、非常食、医療薬等防災用品など(7日分)

※SOLAS区域: 2001年9月のアメリカ同時多発テロ事件を契機として、2004年7月から、「国際航海船舶及び国際港湾施設の保安確保等に関する法律」が施行されました。この法律は、国際海事機構における改正SOLAS条約を受けたもので、外国船舶が利用する国際埠頭では、立入制限区域を設定することとしています。制限区域はフェンスで囲われ、センサー、監視カメラ、警備員により監視され、人及び車両等の出入り管理を行っています。

みなとかつお祭り

5月28日(土)に御前崎港の南駿河湾漁業協同組合市場(旧御前崎漁協)にて、「第6回御前崎みなとかつお祭り」が開催されました。かつおや生しらすなどの近海で取れた新鮮な魚を販売するコーナーには長い列ができ、あっという間に完売しました。また、魚を触ることもできるミニ水族館も開かれ大人だけでなく子供も楽しめるイベントとなりました。



エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

あじさい

アガパンサス

オオトリトマ



園内では、色鮮やかにあじさいが咲き誇っています。また、アガパンサスの花、オオトリトマの花も見頃を迎えています。アガパンサスの花姿、爽やかな薄青い花の色は、初夏に相応しい花と言えます。これらの花は7月中旬まで、楽しめます。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより88号(H28.7)



「マリンパーク御前崎」海水浴場

「マリンパーク御前崎」海水浴場海開き

「マリンパーク御前崎」は、御前崎港の東側にある多目的海浜公園です。

施設内には、砂浜が白く輝く快適で安全な入江式の海水浴場や緑の芝生が鮮やかな多目的広場、キッズ広場にはタートルスライダーなどがあり、開放的な自然の中でご家族そろって楽しめる施設です。

7月9日には、施設内の海水浴場が海開きを迎えました。

この海水浴場は、水質の良い海水浴場として、環境省から「快水浴場百選」に選定されています。

海上アスレチックの「アクアランド」やバナナボート乗船体験等のアトラクションも盛りだくさんです。夏休みは、ぜひ、御前崎港にお越しください。



海上アトラクション
AGALAND
アクアランド
洋上アスレチック
アクティビティ!
海水浴場内で同時開催



大好評!!御前崎グルメ
海水浴場内フードコート
波乗りバーガー
御前崎カレー
御前崎シーサイダー

P
0
無料
駐車場 460台

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。700坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

リュウゼツランが開花

数十年に一度咲くと言われるリュウゼツランが、今年には2本開花しました。数千という黄色の花をつけ、8月初旬までが見頃です。



臨時駐車場案内看板を設置

エコパーク東側の当所駐車場の一部を、臨時駐車場として利用できるようになりました。エコパークにお立ち寄りの際は、是非ご利用ください。



御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより89号(H28.8)



コンテナクレーン1号機

県民の日「御前崎港親子見学会」の開催

8月19日(金)、御前崎港管理事務所では、「県民の日」のイベントの一環として、「御前崎港親子見学会」を開催いたしました。

見学会では、国土交通省の監督船「ふじ」に乗船し、海上から御前崎港を見学した後、普段は立ち入ることができない国際コンテナターミナルで、実際にコンテナクレーンの操縦席に乗り込み、荷役作業のデモンストレーションを見学しました。



御前崎港の概要説明



海上から御前崎港の見学



津波救命艇の見学



操縦席(地上約40m)



コンテナクレーン操縦席での見学



エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

ヤブラン(藪蘭) ユリ科・多年草



上品な細葉が魅力で、日陰でも育てやすい観葉植物です。
ヤブランらしい、花言葉を下記に紹介します。

- ①謙虚…………… 樹木の下や草陰にひっそり群生する姿に由来
- ②隠された心…長い葉っぱを密集させ、その中で隠れるように花をつけるため
- ③忍耐…………… 薄暗い場所でも丈夫に育つ様子から

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>





うみかぜ 海風

御前崎港管理事務所だより90号(H28.9)



自動車運搬船

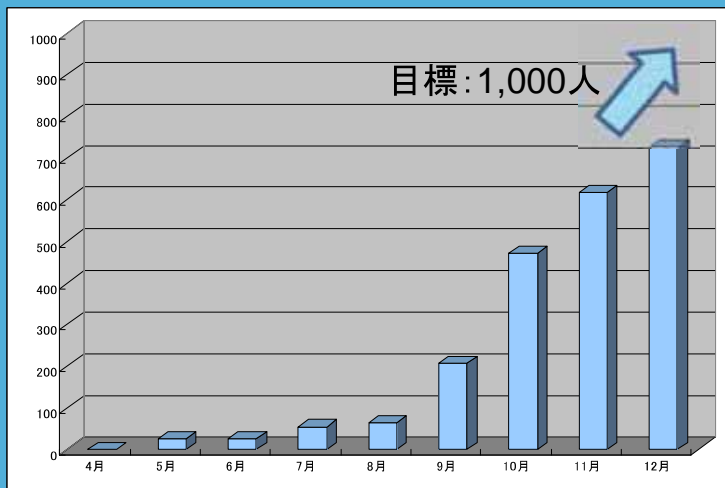
御前崎港管理事務所の広報活動

御前崎港管理事務所では、広報活動の一環として、小学校社会見学会や親子見学会などを開催しております。

9月末現在で、200名の方々が見学会に参加していただいております。

現在の予定では、年内には参加者数が700名に到達する見込みです。

今後も、積極的な広報活動を推進し、年度内見学会参加者数1,000名達成を目指します。



写真は、9月27日静岡市立河原小学校社会見学会の様子

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

ヤハズススキ(タカノハススキ)



園内は、アブラゼミからスズムシの合唱に変わり、秋の虫達で賑わっています。

また、植物にも少しずつ秋の訪れを感じます。細く伸びた葉に横にクリーム色の斑が入ったヤハズススキを始め、マンジュシャゲ(別名:ヒガンバナ)などの花が咲いています。是非、季節の移ろいを感じにお出かけください。

園内を整備



会員の皆さんが、遊歩道を散策しやすく、また雑草が生えないように砂利を敷き整備しました。

エコパークの景観は、ボランティアの皆さんの活動で、維持されています。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>

